

国吉康雄さんが描いた絵をつくってみよう！

ーペーパークラフト／国吉さんの描いた^{とら}「虎」&^{うし}「牛」ー

急に、休校になってしまったきつずのみなさんは、お家でどうやって過ごしていますか？

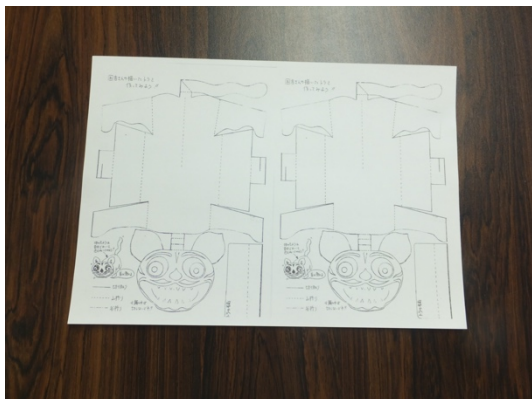
「きつず・ミュージアム・Lab」、そして2020年4月からスタートする予定だった「じゅにあ・ミュージアム・Lab」もずっとお休み状態で、とってもさみしいです。

そこで、ささやかですが、お家でできる美術館体験「国吉さんが描いた絵をつくってみよう！ーペーパークラフト／国吉さんの描いた^{とら}「虎」&^{うし}「牛」ー」を紹介します。

実は、この「国吉さんが描いた^{うし}「牛」」、2006年に県美で開催した「国吉康雄展」で生まれました。国吉康雄教材開発研究会メンバー・T先生が、国吉康雄（1889－1953）の作品《乳しぼり（第2版）》（福武コレクション）をモチーフにしてデザインしてくれました。そして「国吉さんが描いた^{とら}「虎」」は、学校と美術館の連携プロジェクト委員会（2009年度）メンバー・H先生が、国吉の作品《日本の張子の虎とがらくた》（福武コレクション）をモチーフにデザインしてくれました。

では、最初に国吉さんの描いた^{とら}「虎」のペーパークラフトにチャレンジしてみましょう！

「国吉さんが描いた^{とら}「虎」にチャレンジ」



1.

「^{とら}「虎」ペーパークラフトをダウンロード」をクリックして印刷しましょう。
画用紙、ケント紙など、少ししっかりした紙に印刷してください。画用紙もケント紙も「薄口」で大丈夫です。サイズはA4です（2頭分の虎が印刷できます）。



2.

色をぬってみましょう。
どんな色をぬるかは、あなた次第！
兄弟姉妹、家族みんなでぬりくらべてみてね。



3.

切り取り線に沿って切り取りましょう。
ちいさなきつずは、ちょっと難しいかも…。
大人の人に手伝ってもらいましょう。



4.

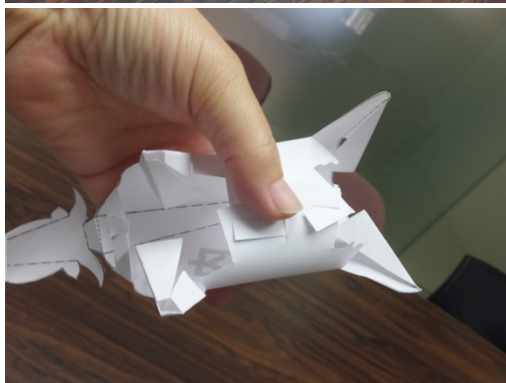
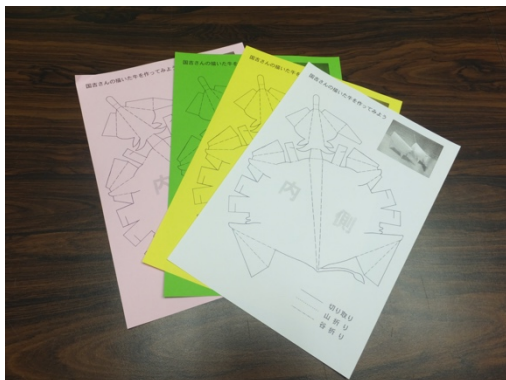
組み立てましょう。
山折り、谷折りを確認しながら組み立てま
しょう。
これも難しければ、大人の人に手伝って
もらいましょう。



5.

名前を付けて完成～！！

「国吉さんが描いた『牛』にチャレンジ」



↑おなかの部分

1.

「『牛』ペーパークラフトをダウンロード」をクリックして印刷しましょう。

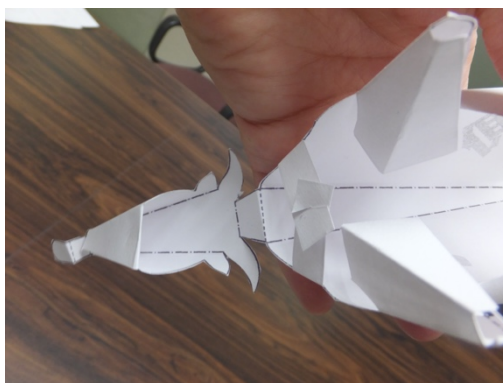
画用紙、ケント紙など、少ししっかりした紙に印刷してください。画用紙もケント紙も「薄口」で大丈夫です。また、色画用紙などに印刷しても面白いと思います。サイズはA4です（1頭分の牛が印刷できます）。

2.

切り取り線に沿って切り取りましょう。

3.

組み立てましょう。



↑あごと胸の部分



4.

最後にしっぽを立てて完成～！！

（完成した"牛"に、マジックで模様を描いてもいいですね。）

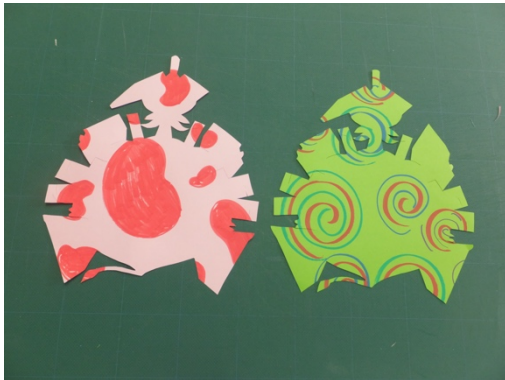
応用編



応用編 1.

印刷した紙の裏に、先に模様を描くと描きやすい！牛の形にこだわらず、好きな模様を画面いっぱい描いてみましょう。

どんな模様を描くかは、あなた次第！兄弟姉妹、家族みんなで描きくらべてみてね。



応用編 2.

表に向けて、切り取り線に沿って切り取りましょう。



応用編 3.

組み立てて完成！！



後ろ姿もなかなかかき(・∀・)イ!!でしょう!!

☆ はさみやカッターナイフを使って切り取る時は、大人の人に側についてもらうなど、安全に気を付けてください。

☆ 国吉さんが描いた絵をつくってみよう！ーきつず・ミュージアム・ギャラリーをウェブ上で開催します。よかったら、完成した虎さん、牛さんの画像を、県美まで送ってくださいね。

○送り先：kenbi@pref.okayama.lg.jp

○件名：「ペーパークラフト（虎）」または「ペーパークラフト（牛）」

○制作者名（イニシャルで）

担当：岡山県立美術館

主任学芸員 美術館教育担当 岡本裕子